

日本原子力研究開発機構 委託研究 報告会  
「粘土鉱物に対する放射性物質の吸脱着機構解明と減容法の開発」

日時：平成 26 年 2 月 20 日（木）10：00 － 17：00

会場：(独) 物質・材料研究機構（NIMS）千現地区 第一会議室

[http://www.nims.go.jp/nims/office/tsukuba\\_sengen.html](http://www.nims.go.jp/nims/office/tsukuba_sengen.html)

プログラム

10：00 挨拶 室町 英治（NIMS 理事）

10：05 挨拶 石田順一郎（JAEA 福島環境安全センター長）

座長：山田 裕久（NIMS）

10：10 プロジェクトの背景と課題および JAEA 研究報告  
－新しい粘土との相互作用に基づく吸着機構と出口戦略－  
矢板 毅（JAEA）

10：30 NIMS 研究報告（その 1）  
－TOF-SIMS を用いた粘土鉱物への安定 Cs 吸着状態の可視化－  
北澤 英明（NIMS）

10：45 NIMS 研究報告（その 2）  
－分析電子顕微鏡を用いた Cs 安定吸着サイトの探索－  
三留 正則（NIMS）

11：00 東京大学 研究報告  
－IP オートラジオグラフィによる放射性土壌粒子の特定と粒子内での放射能分布の  
解明－  
向井広樹・小暮敏博（東大）

11：15 NIMS 研究報告（その 3）  
－X線技術による Cs-バーミキュライトの検討－  
サムソン ヴァレリー アン イニス（NIMS）  
櫻井 健次（NIMS）

11：30 NIMS 研究報告（その 4）  
－第一原理ナノシミュレーションを用いた Cs 汚染土壌問題への取り組み－  
末原茂（NIMS）

11：45 JAEA 研究報告（その 2）  
－Cs の特異な化学結合状態と解釈－  
町田昌彦（JAEA）

昼休み（12：00 － 13：30）

座長：北澤 英明 (NIMS)

13:30 首都大学東京 研究報告

－雲母粘土鉱物における Cs イオンの特異的吸着－

高木 慎介 (首都大学東京)

13:45 NIMS 研究報告 (その5)

－粘土鉱物からの Cs イオンの脱離：Cs 吸着配位子の効果－

田村堅志 (NIMS)

14:00 金沢工業大学 研究報告

－ゼオライト中の Cs イオン等の脱着と不溶出化－

渡辺雄二郎、小松優 (金沢工業大学)

14:15 JAEA 研究報告 (その3)

－バーミキュライトによる Cs 吸着と化学脱離－

鈴木伸一 (JAEA)

14:30 電力中央研究所 研究報告

－各種粘土鉱物の Cs 吸着・脱離挙動－

横山 信吾・中田弘太郎 (電力中央研究所)

15:00 NIMS 研究報告 (その6)

－熱処理後の粘土鉱物からの Cs イオンの溶出挙動とそのデータベース化への取り組み－

山田裕久・田村堅志 (NIMS)

コーヒーブレイク (15:00 - 15:30)

座長：横山 信吾 (電力中央研究所)

15:30 国際農林水産業研究センター 研究報告

－加熱処理による土壌廃棄物の減容化－

万福裕造・八田 珠郎 (JIRCAS)

15:45 産業技術総合研究所 (AIST) 研究報告

－ため池堆積物の放射性 Cs 含量とその分布－

鈴木正哉 (AIST)

16:00 宮崎大学 研究報告

－分級分析による放射性 Cs 吸着特性とその分布－

伊藤 健一 (宮崎大学)

16:15 北海道大学 研究報告と今後の展望

－今後の持続可能な除染の在り方としてのパッシブ除染－

佐藤努 (北海道大学)

16:40 総合討論

座長：矢板 毅 (JAEA)・佐藤 努 (北海道大学)・山田 裕久 (NIMS)